

# 農業経営の法人化推進

鹿行農林事務所経営・普及部門

鹿行地域では、急激な経営規模の拡大に伴い、雇用環境の整備、経営の効率化、6次産業化の取組などが求められており、これらに対応する農業経営の法人化が課題となっています。

そこで、法人化に関するフォーラムや知識を習得する講座の開催、農業参入等支援チーム※による個別の相談対応に取り組み、平成30年度には14法人が新たに設立されました。

※法人化等を目指す意欲ある農業者を支援するため、専門家（税理士、社労士等）により構成される。

## 法人化の意識醸成

近年、規模拡大が進んでいることから、法人化による経営体の強化が求められています。そのためには、法人化のメリット・デメリットを把握した上で、法人化の目的を理解することが必要になります。

そこで、法人化の意識を醸成するために、農業者等160名が参加し「農業経営における事業継承について考える」をテーマとして銚田地域農業フォーラムを開催（写真1）しました。



写真1 銚田地域農業フォーラムの開催



写真2 法人化促進講座の開催

## 経営強化のための講座開催

法人化に必要な、税制・資産の引き継ぎ方法、労務管理、法人設立の具体的な手続き等の知識を習得するため、経営改善に意欲的な24名を対象にいばらき農業アカデミー「法人化促進講座」（写真2）を5回開催しました。

その結果、10名が新たに法人化を志向するようになりました。

## 農業参入等支援チームによる個別相談

法人化する上での個別課題を解決するため、支援チームが7名を対象に個別相談を受けました（図1）。

支援チームのアドバイス等により法人化の目的が明確となり4名が新たに法人化していくこととなりました。その結果、管内の農業法人数は102となり経営体の強化を進めることができました。

また、法人設立時期や登記の進め方、雇用確保に向けたポイント等の法人化に関するノウハウも蓄積でき、今後の相談対応を充実させることができました。

	法人化目的	支援チーム※	支援内容
1	経営効率化 6次化	中、税	法人設立計画作成 法人化後の税務管理
2	雇用確保 6次化	中、税 社、プ	従業員の社会保険加入 6次化取組
3	雇用確保	中、税 社	法人設立計画作成 従業員の社会保険加入
4	経営効率化	中、税 社、司	事業承継の進め方 就業規則作成
5	経営効率化 雇用確保	中、税 社、司	法人設立計画作成 事業承継の進め方
6	経営効率化 雇用確保	中、社 司	法人設立計画作成 法人化後の労務管理
7	経営効率化	中	経営計画作成

※支援チーム／中…中小企業診断士、税…税理士  
社…社労士、司…司法書士、プ…6次化プランナー

図1 支援チームによる法人化個別支援